

日本ショーペンハウアー協会 第36回全国大会

開催日：2023年12月16日（土）

会場：東京造形大学（東京）

4-A 教室

大会プログラム

※大会参加費：無料

開場（10:00）

開会の辞（10:30）事務局

研究発表（10:30～12:00）

1. 「意志の外部、あるいは他者について——ショーペンハウアー責任論から見えてくるもの」

発表者：藤永 綾乃（同志社大学特任助手）

司会：梅田 孝太（上智大学特任助教）

2. 「無目的な「力」は合理的体系と整合し得るか——スピノザの「力能」とショーペンハウアーの「意志」

発表者：佐藤 洸紀（名古屋大学大学院）

司会：西 章（沖縄大学専任講師）

昼食・休憩（12:00～12:50）

※評議員会・理事会（合同）12:00～（終了後、昼食・休憩）

会員総会（12:50～13:15）

公開講演（会長就任記念講演）（13:25～14:45）

「ショーペンハウアーに拠って考えてきたこと、考えようとしていること」（仮題）

講演者：多田 光宏（苫小牧工業高等専門学校教授）

司会：齋藤 智志（杏林大学教授）

シンポジウム（15:00～17:40）

「ショーペンハウアーと姉崎正治——姉崎正治生誕150周年記念」

提題者（1）：深澤 英隆（一橋大学名誉教授）

「宗教的人間」・「形而上学的動物」としての姉崎正治——変転する時代のなかで」

提題者（2）：堤田 泰成（上智大学中世思想研究所準所員／文学部科研リサーチフェロー）

「ケーブルのショーペンハウアー研究について——姉崎正治とE・v・ハルトマンとの関わりから」

提題者（3）：長尾 宗典（筑波大学准教授）

「媒介者としての姉崎正治——『意志と現識としての世界』受容小史」

司会：伊藤 貴雄（創価大学教授）

閉会の辞（17:40）

会長：多田 光宏（苫小牧工業高等専門学校教授）

※コロナウイルス感染症対応のため、懇親会は開催しません。

※翌日には第40回ニーチェ・セミナーも開催されます。詳細は別紙の案内文書をご覧ください。